



POLA
Presents

Keiichiro Shibuya Playing Piano Threshold

Tokyo 2026 12.15(Tue) Hamarikyū Asahi Hall

Osaka 2026 12.22(Tue) Aioi Nissay Dowa Insurance The Phoenix Hall

東京公演

2026 12.15 ㊞

OPEN 18:30 / START 19:00

浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地 5-3-2

朝日新聞東京本社・新館 2 階

特別協賛

株式会社ポーラ

協賛(大阪公演) あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール

後援(東京公演) J-WAVE 81.3 FM

主催

アタック・トーキョー株式会社

お問い合わせ info@atak.jp

大阪公演

2026 12.22 ㊞

OPEN 18:30 / START 19:00

あいおいニッセイ同和損保

ザ・フェニックスホール

大阪府大阪市北区西天満 4-15-10

TICKET 全席指定・税込

SS 席 ¥11,000 / S 席 ¥7,700 / A 席 ¥5,500 / U-25 ¥3,300

チケットぴあ



Pコード 337-997

イープラス



大阪公演 窓口販売

ザ・フェニックスホール チケットセンター

TEL: 06-6363-7999

受付時間: 平日 10:00-17:00 (土日祝を除く)

ザ・フェニックスホール友の会会員は割引有り

POLA

J-WAVE 81.3FM

あいおいニッセイ同和損保
THE PHOENIX HALL

ATAK

Keiichiro Shibuya Playing Piano Threshold

Tokyo 2026 12.15(Tue) Hamarikyū Asahi Hall

Osaka 2026 12.22(Tue) Aioi Nissay Dowa Insurance The Phoenix Hall

OPEN 18:30 / START 19:00

Thresholdについて

11月にリリースするアルバム『ATAK030 Threshold』はNHKが放送開始100年を記念して制作したドキュメンタリーのために作った膨大な音楽が元になっている。ドキュメンタリーは「臨界世界」というタイトルで、世界の極限的な場所とそこに生きる人々を追うことで、この終わりに向かいつつある世界の突出点をリアルに描き出していた。

特に印象深かったのはウクライナの女性兵士を追った回で、僕が20年近く前に亡くした妻・マリアがウクライナ系ユダヤ人と日本人のハーフであること、ちょうどその時期に彼女をモデルにしたアンドロイドを自分のオペラのために作ろうとしていたことから、様々なシンクロする気持ちを胸に作曲に取り掛かった。

どんなに大きな悲劇や事故、終末もたった一人の個人の経験とその集合に過ぎない。そのことを僕はよく知っている。その境界的、特異的な現実の束に拮抗出来るような強い音楽を作りたいと思った。

タイトルの『Threshold (スレッシュホールド)』は閾値（しきい値）や境界、つまりある状態から別の状態へ変化が起こる境目を意味する。

同時に音楽家の僕には音楽の最終的な仕上げであるマスタリングという工程で使う用語としても馴染みが深い。それは「このレベルを超えたら処理が始まる境界値」という意味で、例えばThreshold= -6dB なら、音量が -6dB を超えたところから音の圧縮やリミットが作動する。

渋谷慶一郎

音楽家。東京藝術大学作曲科卒業。作品は先鋭的な電子音楽作品からピアノソロ、オペラ、映画音楽、サウンドインスタレーションまで多岐にわたり、東京・パリを拠点に活動を行なう。2012年にボーカloid・オペラ『THE END』を発表し、パリ・シャトレ座公演を皮切りに世界中で巡回。2018年以降はアンドロイド・オペラの制作を本格化し、『ScaryBeauty』『MIRROR』を国内外で発表。2025年にはサントリーホールにて「アンドロイド・オペラ『MIRROR』—Deconstruction and Rebirth—解体と再生—」を上演し、2026年5月に大阪・フェスティバルホールにて再演。これまでにパリ・オペラ座、シャトレ座、ドバイ万博、新国立劇場、サントリーホールなど国内外の劇場を中心に作品を発表。人間とテクノロジー、生と死の境界を作品を通して問いかけている。https://atak.jp/

TICKET 全席指定・税込

SS席 ¥11,000 / S席 ¥7,700 / A席 ¥5,500 / U-25 ¥3,300

チケットぴあ (Pコード: 337-997)

https://t.pia.jp/pia/event/event.do?eventCd=2636621

イーブラス

https://eplus.jp/sf/detail/4575880001

ザ・フェニックスホール チケットセンター

TEL 06-6363-7999 (土日祝を除く平日の10:00-17:00)

- 公演内容は都合により変更の可能性があります。
- 未就学児のご入場はお断りいたします。
- 車椅子席は公演に関する問い合わせ先までご連絡ください。
- U-25チケットのお客様は入場時に年齢を証明できるものをご提示ください。
- 公演に関するお問い合わせは、メールで回答いたします。

お問い合わせ: info@atak.jp

世界は今、その境界値を越えようとしている。いや、既に超えて処理が始まっているのかもしれない。

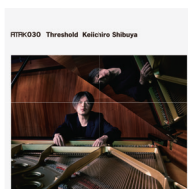
そして僕はこのアルバムでAIを使っていない。普段、アンドロイドオペラや様々なプロジェクトではAIやその周辺のテクノロジーを駆使しているが、今回は自分自身で全ての音の選択や音色の組み合わせを決定している。結果として、自分自身によるピアノとエレクトロニクス、日本を代表する優れた演奏家たちによる生のストリングスを組み合わせた非常にパーソナルなアルバムになった。特に人間の弾くストリングスとシンセサイザーの音色を混ぜることで、その境界をこれまでになく曖昧にすることは徹底してやった。

それは現実と虚構の境界を無化するような、無意識の海を泳ぐような感覚があり、実際に後からトラックリストを見ないと、自分でもどこまでが生かシンセサイザーかわからない曲もあった。

「何が現実かわからない」のではなく、現実も虚構も境界なく混ざり書き換えられていくことで新たな世界が立ち現れ、それもいずれ消えていくだろう。その時間の中で僕たちは生きている。

その奇妙で美しい時間の中で境界を揺れ動くこの音楽を共有出来たら嬉しい。

2026.08.31 渋谷 慶一郎



ATAK030 Threshold
11月20日発売



© Claude Gassian

浜離宮朝日ホール
東京都中央区築地 5-3-2 朝日新聞東京本社・新館 2 階
あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール
大阪府大阪市北区西天満 4-15-10